

貸借対照表

2021年3月31日

(単位：千円)

資産の部	
科 目	本年度末
固定資産	7,476,488
有形固定資産	5,411,260
特定資産	62,600
その他の固定資産	2,002,627
流動資産	2,388,453
資産の部合計	9,864,940

(単位：千円)

負債の部	
科 目	本年度末
固定負債	62,744
流動負債	323,119
純資産の部	
科 目	本年度末
基本金	105,091,034
繰越収支差額	△ 1,030,026
科 目	本年度末
負債及び純資産の部合計	9,864,940

事業活動収支計算書

2020年 4月 1日から
2021年 3月31日まで

(単位：千円)

科 目		予 算	決 算	差 異
教育活動収支	学生生徒納付金	988,240	978,345	9,895
	手数料	13,840	14,152	△ 312
	寄付金	10,000	6,878	3,122
	経常費等補助金	3,600	36,795	△ 33,195
	付随事業収入	114,450	115,603	△ 1,153
	雑収入	48,420	43,933	4,487
	教育活動収入計	1,178,550	1,195,706	△ 17,156
	人件費	805,200	794,556	10,644
	教育研究経費	401,420	415,114	△ 13,694
	管理経費	178,720	172,317	6,403
	徴収不能額等	0	119	△ 119
	教育活動支出計	1,385,340	1,382,105	3,235
	教育活動収支差額	△ 206,790	△ 186,399	△ 20,391
	教育活動外収支	受取利息配当金	3,870	5,075
その他の教育活動外収入		0	0	0
教育活動外収入計		3,870	5,075	△ 1,205
借入金等利息		0	0	0
その他の教育活動外支出		0	0	0
教育活動外支出計		0	0	0
教育活動外収支差額	3,870	5,075	△ 1,205	
経常収支差額	△ 202,920	△ 181,324	△ 21,596	
特別収支	資産売却差額	0	887	△ 887
	その他の特別収入	7,500	17,345	△ 9,845
	特別収入計	7,500	18,232	△ 10,732
	資産処分差額	0	244	△ 244
	その他の特別支出	0	3,221	△ 3,221
	特別支出計	0	3,465	△ 3,465
特別収支差額	7,500	14,767	△ 7,267	
基本金組入前当年度収支差額	△ 195,420	△ 166,558	△ 28,862	
基本金組入額合計	△ 40,860	△ 36,028	△ 4,832	
当年度収支差額	△ 236,280	△ 202,586	△ 33,694	
前年度繰越収支差額	△ 844,960	△ 827,440	△ 17,520	
基本金取崩額	0	0	0	
翌年度繰越収支差額	△ 1,081,240	△ 1,030,026	△ 51,214	
(参考)				
事業活動収入計	1,189,920	1,219,012	△ 29,092	
事業活動支出計	1,385,340	1,385,570	△ 230	

2020年度
財産目録
(2021年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
基本財産	5,411,260
運用財産	4,453,680
資産総額	9,864,940
負債総額	385,863
正味財産	9,479,077

資 産	基本 財産	(1) 土地	81,087.44m ²	2,958,240
		(2) 建物	27,203.29m ²	1,990,144
		(3) 構築物		304,628
		(4) 教育研究用機器備品	8,635点	75,940
		(5) 管理用機器備品	3,085点	41,232
		(6) 図書	11,852点	24,095
		(7) 車両	18台	16,982
		計		5,411,260
	運用 財産	(1) 現金・預金（定期預金含む）		2,270,104
		(2) 有価証券（長期・短期）		2,100,000
		(3) 退職給与引当特定資産		62,600
		(4) 預託金		2,627
		(5) 未収入金		3,538
		(6) 貯蔵品		6,528
		(7) 前払金		6,885
(8) 立替金			1,386	
(9) 仮払金			12	
	計		4,453,680	
	資産総額		9,864,940	
負 債	固定 負債	(1) 退職給与引当金		62,600
		(2) 徴収不能引当金		144
		計		62,744
	流動 負債	(1) 未払金		20,813
		(2) 前受金		209,203
		(3) 預り金		93,103
	計		323,119	
	負債総額		385,863	
	正味財産		9,479,077	

0 コロナ禍への対応

(1) コロナ禍対応の1年、感染拡大防止への取り組みが浸透し校内感染者ゼロを維持

- ① コロナ禍で4、5月と休校となった中、在宅中の Team-GP 活用や夏休み短縮による集中・効率的な学習と指導により、例年以上の成績修得と退学者半減を達成
- ② 留学生の入国半年遅れにも対応した柔軟な個別対応と学則変更による学校対応
- ③ 式典は工夫し、名古屋研修や淡路島電池研修などは時機を見て GOTO 活用で実施

(2) 就業規則の改定など

- ① 職員へフレックスタイム・テレワーク制度を導入し、コロナ禍や働き方改革への対応を推進
- ② パソコンおよびネットワークを補助金活用により更新し、自宅からのオンライン授業も可能に

1 教育活動

(1) 国家試験結果：3年連続での合計400%達成(1級、2級 G・D、車体)の初快挙

		合格者数(名)	合格率(%)	全国平均	トヨタ3校平均
1級	筆記試験	88	100.0 (100.0)	61.1 (52.7)	99.3 (99.3)
	口述試験	87	98.9 (98.3)	99.2 (96.4)	99.6 (99.0)
	最終結果	87	98.9 (100.0)	-	98.9 (98.1)
2級	ガソリン	299	100.0 (100.0)	89.8 (96.3)	100.0 (100.0)
	ジーゼル	299	100.0 (100.0)	95.5 (90.0)	100.0 (100.0)
車体整備士		37	100.0 (100.0)	97.0 (96.0)	100.0 (100.0)

参考) 昨年度の1級口述試験で不合格(2名)、未受験(1名)の3名全員が今回合格。

(2) 人材の国際化・自動車のCASEなど高度化に対応した教育内容・環境の構築

- ① CASEなど高度化する自動車技術に対応した教育環境構築
 - ・Team-GP を初導入した学生全員が2年間で G3(トヨタ3級)を取得
 - ・1級3、4年生への Team-GP2 級(G2) 導入へ向けたカリキュラム調整を完了
 - ・CASE に対応する特定整備の整備主任者講習を全国に先駆けて上級学生へ実施
- ② 技術教育も人間性教育も体験を重視した主体性ある人材の育成
 - ・業務認定 D 級やセールスエンジニア科のロールプレイを活用し、コミュニケーション教育を強化
 - ・販売店車両寄贈や、トヨタ自動車殿の車両有効活用制度により、安価で効果的な車両入替え促進

2 卒業／就職実績

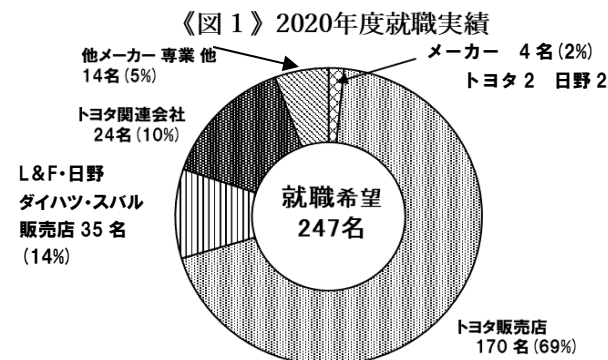
科名	自動車整備	1級自動車	1級専攻	スマートモビリティ	セールスエンジニア	ボデークラフト	BC研究	合計	前年差
人数	210	68	20	21	1	37	1	358	▲56
卒業生皆勤者 191 (53%) 精勤者 73 (20%) 卒業生累計26,144名									

(1) 就職希望者の就職内定 100%

(247/247 名、前年差▲69 名)

第1希望合格率 93.2% (前年 94.6%)

(2) オールトヨタ関係会社への就職者 234 名 95.1%



3 学生募集／入学実績

(1) コロナ禍で先が見通せないの中、昨年を大きく上回る 358 名 (前年差+69)

- ① 1級入学者が例年並みに改善し入学者増に寄与 107 名 (前年差+45)
- ② オンライン OC の追加実施により休校中の参加者をカバー (54 回/年)
- ③ YouTube チャンネルを活用した学校情報発信の強化 (11 回/年)

()前年

21年度生	応募者(名)	入学者(名)	倍率:応募/合格者
1級自動車科	121 (72)	107 (62)	1.09 (1.13)
自動車整備科	249 (235)	236 (213)	1.02 (1.06)
国際整備科	17 (5)	15 (14)	0.89 (0)
合計	387 (312)	※ 358 (289)	1.03 (1.03)

※うち女子17名、留学生48名

(2) '21 年度入学実績

科名	自動車整備	1級自動車	国際整備	1級専攻	スマートモビリティ	セールスエンジニア	ボデークラフト	BC研究	合計	前年差
人数	238	108	15	29	41	10	23	3	467	+80

・販売店殿・トヨタ自動車殿との連携による募集活動の結果

	紹介者(名)	企業推薦(名)	奨学金制度(社)	社員派遣(名)
'21年4月入学	75	20	72	3
'20年4月入学	85	19	70	2

4 学校経営／その他

(1) トヨタセールスエンジニア科1期生無事卒業／国際整備科1期生1年目終了

- ① TSE科1期生1名卒業、2期生7名、4月に3期生10名が入学と順調に推移
- ② 国際整備科はコロナ禍の波を受け、入国遅れや22年度生のみ募集停止などの要対応

(2) 若手職員の指導力の計画的向上

- ① 国家1級試験に職員5名がチャレンジ、全員合格。国家1級所持職員は67名に増

(3) 地域に根付く社会貢献活動

- ① コロナ禍でも活動可能な地域貢献活動は積極的に推進

(4) 同窓会支部活動の延期

- ① コロナ禍により岩手県での支部設立総会10月実施予定を延期

(5) 新中期方針策定

- ① 新入学生(在校生数)減少に対応した経営体質の強化
- ② スマートモビリティ社会で活躍できるサービス人材、トヨタ独自の営業・国際人材の輩出

監査報告書

2021年5月21日

学校法人トヨタ東京整備学園

理事会 御中

評議員会 御中

学校法人トヨタ東京整備学園

監事 田村 勝彦



監事 織田 博美



私たちは、学校法人トヨタ東京整備学園の監事として、私立学校法第37条第3項の規定に基づいて同学園の2020年度(2020年4月1日から2021年3月31日まで)における財産目録及び計算書類(事業活動収支計算書、資金収支計算書及び貸借対照表)を含め、学校法人の業務及び財産状況に関し監査を行いました。

監査の結果、私たちは、学校法人の業務及び財産に関する不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実のないことを認めました。

以上